

# 舞鶴市 公共施設マネジメント シンポジウム ▶ 2026

私たちが普段利用している公共施設は今、老朽化による維持管理費の増加や、多様化する市民ニーズへの対応など、大きな転換期を迎えています。

そこで、舞鶴市が取り組む「公共施設マネジメント」の一環として、市民の皆様と一緒にこれからの施設のあり方を考えるシンポジウムを開催します。

既存の建物ありきではなく、「本当に必要なサービスは何か」「公共施設の役割とは何か」という視点から、公共施設の未来を「自分ごと」として捉え、私たちにとって最適な「公共施設の未来のカタチ」を一緒に考えてみませんか。

参加無料

定員  
100名

## 舞鶴赤れんがパーク 5号棟

2月15日(日) (開場9:30)  
10:00 ~ 12:00



お申込み

締切

電話又は左記コードより  
お申し込みください

2/13(金)まで

### 第1部 現状報告・基調講演

#### ○現状説明

持続可能な舞鶴を目指して  
—公共施設の現状と未来への道筋—

舞鶴市長 鴨田 秋津



#### ○基調講演

公共施設の未来のカタチ  
—公共施設は誰のもの?何のため?—



#### 【講師】

福知山公立大学地域経営学部 准教授 杉岡秀紀 氏

修士(政策科学)。専門は公共政策学(自治体政策学・地域政策)、地方自治論、NPO論。加佐、大浦、東西地域公共施設まちづくりワークショップアドバイザー、西市民プラザの運営方針に関する意見交換会委員ほかに携わる。

#### ○取り組み紹介

公共施設まちづくり  
ワークショップを体験して

【紹介】福知山公立大学杉岡研究室

### 第2部 パネルディスカッション

#### ○テーマ

公共施設を再考する協働作業のカタチ

#### 【パネリスト】

舞鶴市長 鴨田秋津/杉岡秀紀/

公共施設まちづくりワークショップ参加者



#### 【コーディネーター】

前橋工科大学工学部建築学科 准教授 堤洋樹 氏

博士(工学)。専門は建築経済、建築生産、建築構法。「地域を持続可能にする公共資産経営の支援体制の構築(RISTEX、代表)」など公共施設管理に関する研究活動多数。